

# すくわくだより

令和7年度 鎌倉保育園 もも組

以前えんだよりでお知らせしました「とうきょうすくわくプログラム」は乳幼児期の豊かな心と育ちをサポートする為、主体的・共同的な探索活動を通じて保育の充実を図る事を目的とした事業です。鎌倉保育園でも事業の実践を行う事にしました。もも組内のおままごとスペースにある鏡に映る自分に興味を示していたのでテーマを「鏡」にして取り組みました。

## ①もうひとりの自分発見！！

おままごとで遊んでいる際に、鏡に気付いて不思議そうに自分の顔を見つめたり鏡に映る保育者の顔をのぞき込んだりする姿が見られました。鏡に映る保育者と自分の顔を交互に見たり、キョロキョロと顔を動かして真剣な表情を浮かべたり、笑顔で答えるなど様々な表情がありました😊

高月齢のお子さんは、鏡を指差して「あ！」と保育者や自分を見つけ保育者に伝えようとしていました！！



## ②絵本の中に鏡の世界

絵本を見て遊んでいる際に、鏡に映る自分を見つけた男の子！じーっと絵本の中の鏡を見ていると、天井の電気が反射しているのを見つけて絵本が動くたびに光が動く事を見つけ楽しんでいました。

絵本をめくることを楽しんでいた子も保育者が「〇〇くんのおかおみえるね」と指さすと気付き、顔を近づけたり、鏡に映る自分の顔を触ったりする姿が見られました。最初は気付かなかった男の子2人も保育者の言葉掛けで鏡を発見し更に鏡に映る自分の顔を発見し不思議そうな表情を浮かべていました！



### ③大きい鏡に映るわたしとお友達

クラスの中に大きい鏡を出してみると、始めに自分の顔を見つけたみんな。次に先生やお友達を見つけ、鏡の中で手を振ったり「アツ」と指をさしたり様々な反応を見せてくれたもも組のお友達でした。

色がわかるようになってきたお友達は鏡にうつる自分の洋服をさして「あか」と言い、手を伸ばす姿もありました。

鏡が低かったので、保育者が寝転がり鏡に手を振ると真似して寝転がり鏡をのぞくお友達もいましたよ！  
たくさんの発見が出来ました！！



### ④まとめ

今回のすくわくでは「鏡」を題材にして行いました。活動の中で子どもたち自身が気づき感じた事を私たちが言葉にして表現したり、さらに興味が出るような環境を整えることが出来ました。もも組はまだまだ赤ちゃんクラスですので、難しく出来ないお子さんもいましたが、今後様々な事に気付いて行動するお子さんたちを見るのが楽しみです！

子ども達の興味は様々でたくさんのが気になる年齢ですので、進級後も子ども達の興味を大切にして過ごしていきたいと思っています。

